



発行日	令和 6 年 8 月 20 日
発行元	環境建設部環境政策課
TEL	0824-72-1398
FAX	0824-72-5517
mail	kankyo-seisaku@city.shobara.lg.jp

エコドライブで二酸化炭素の排出を減らしましょう！

庄原市では、再生可能エネルギーの導入などにより地球温暖化対策を推進しており、第3次庄原市環境基本計画の取り組みで、自動車の運転について、エコドライブを推奨しています。

エコドライブとは、燃料消費量や二酸化炭素排出量を減らし、地球温暖化防止につなげる“運転技術”や“心がけ”です。また、エコドライブは、交通事故の削減につながります。燃費の少ない運転は、お財布にやさしいだけでなく、同乗者が安心できる安全運転でもあります。

ガソリンの高騰が続いている中、燃費を改善することにより、安全運転につながるとともに二酸化炭素の排出抑制にも貢献できます。

エコドライブは、誰にでも今すぐに始めることができるアクションです。

【エコドライブ 10のすすめ】

★1 ふんわりアクセル「eスタート」

発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう（最初の5秒で、時速20km程度が目安です）。日々の運転において、やさしい発進を心がけるだけで、10%程度燃費が改善します。焦らず、穏やかな発進は安全運転にもつながります。

★2 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

走行中は、一定の速度で走ることを心がけましょう。車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり、市街地では2%程度、郊外では6%程度も燃費が悪化します。交通状況に応じて速度変化の少ない運転を心がけましょう。

★3 減速時は早めにアクセルを離そう

信号が変わるなど停止することがわかったら、早めにアクセルを足から離しましょう。そうするとエンジンブレーキが作動し、2%程度燃費が改善します。

また、減速するときや坂道を下るときにもエンジンブレーキを活用しましょう。

★4 エアコンの使用は適正に

車のエアコン（A/C）は車内を冷却・除湿する機能です。暖房のみ必要なときは、エアコンスイッチをOFFにしましょう。

たとえば、車内の温度設定が外気と同じ25℃であっても、エアコンスイッチをONにしたままだと12%程度燃費が悪化します。

また、冷房が必要なときでも、車内を冷やしすぎないようにしましょう。

★5 ムダなアイドリングはやめよう

待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際は、アイドリングはひかえましょう。10 分間のアイドリング（エアコン OFF の場合）で 130cc 程度の燃料を消費します。

また、現在の乗用車では基本的に暖機運転は不要です。エンジンをかけたら出発しましょう。

★6 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう

出かける前に、渋滞・交通規制などの道路交通情報や、地図・カーナビなどを活用して、行き先やルートをあらかじめ確認しましょう。

たとえば、1 時間のドライブで道に迷い、10 分間余計に走行すると 17% 程度燃料消費量が増加します。さらに、出発後も道路交通情報をチェックして渋滞を避ければ燃費と時間の節約になります。

★7 タイヤの空気圧から始める点検・整備

タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。タイヤの空気圧が適正値より不足すると、市街地で 2% 程度、郊外で 4% 程度燃費が悪化します。

また、エンジンオイル・オイルフィルター・エアクリナーエレメントなどの定期的な交換によっても燃費が改善します。

★8 不要な荷物はおろそう

運ぶ必要のない荷物は車からおろしましょう。車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます。たとえば、100kg の荷物を載せて走ると、3% 程度も燃費が悪化します。また、車の燃費は、空気抵抗にも敏感です。スキーキャリアなどの外装品は、使用しないときには外しましょう。

★9 走行の妨げとなる駐車はやめよう

迷惑駐車はやめましょう。交差点付近などの交通の妨げになる場所での駐車は、渋滞をもたらします。迷惑駐車は、他の車の燃費を悪化させるばかりか、交通事故の原因にもなります。迷惑駐車のない道路では、平均速度が向上し、燃費の悪化を防ぎます。

★10 自分の燃費を把握しよう

自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。車に装備されている燃料計・エコドライブナビゲーション・インターネットでの燃費管理などのエコドライブ支援機能を使うと便利です。

出典：環境省「平成 24 年 10 月エコドライブ普及連絡会」

みなさん、無理のない程度に
エコドライブを実践してみませんか。

